# ブリテン4

# 公式揭示板

# ねんりんピックのコース・プロフィール

	距離	登距離	コントロール 数	地図上のコントロール 位置説明	配布用コントロール位置説明 の寸法
Lクラス	3.5 km	225 m	12	ISCD表記	100mm × 50mm
Mクラス	2.4 km	135 m	11	ISCD表記	95mm × 50mm
Sクラス	1.8 km	70 m	9	日本語表記	85mm × 50mm

※ 配布用のコントロール位置説明は、全クラスともISCD表記です。 クラス名は、選手権-L、選手権-M、選手権-Sと記載しています。

地図 縮尺 7,500分の1 等高線間隔 5m

# ねんりんピックの注意事項

配布したココヘリを必ず携行してください。携行していない人は出走できません。

#### 一般的な注意事項

- コースがクロスしている箇所があります。地図の読み間違いをしないように十分に注意してください。
- 雨のため水系が増水していて、地図上で渡ることが可能となっていても、実際には困難なところがあります。
  コースは、渡ることを想定しなくてもよいように組んであります。
- 通行禁止のハッチのかかっていない駐車場は通行可能です。車が停まっていても、競技中に動くことがないように配慮してあります。

### ブリテン3の訂正

地図はチャック付きのビニル袋に封入する予定でしたが、シーリングすることになりました。

### 裁定委員は以下の方にお願いしています。

ねんりんピック2025岐阜大会

廣田 雅幸 福島県

• 沖浦 徹二 大阪市

徳野 利幸 愛媛県

JOA公認ねんりんピック併設大会

• 茅野 耕治 神奈川県

• 近藤 花保 愛知県

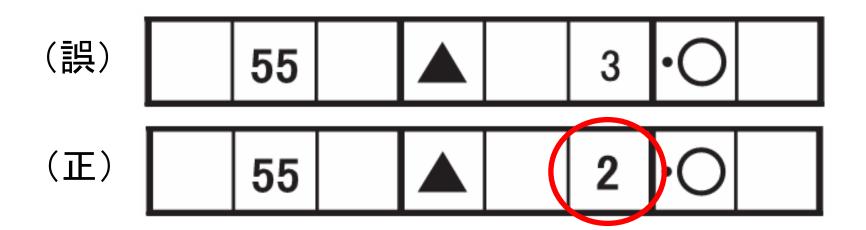
• 稲田 旬哉 大阪府

#### コントロール位置説明の訂正

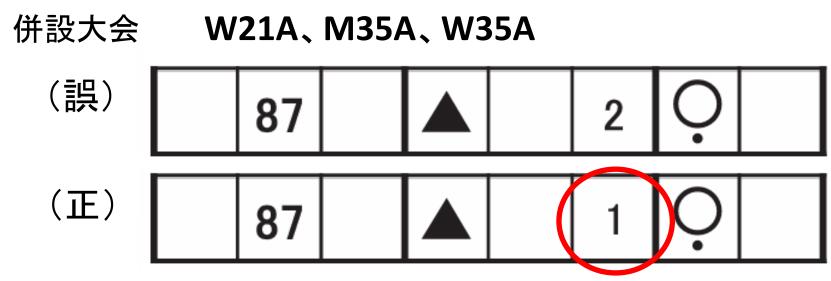
以下のコントロールの特徴物サイズに間違いがあります。配布するコントロール位置説明は、修正してあります。

該当するクラス ねんりんぴっく 併設大会

選手権-L、選手権-M W35A、M50A、OAS



該当するクラス



該当するクラス

併設大会 M50A、MBL、MCS



#### コントロール位置説明の注意

小凹地のF欄の数字は、直径を表示しています

(例)



 $\bigcirc$ 

直径1m

### 地図上で以下の特殊記号を使用しています。

• 530 炭焼き窯跡

× 531 看板、動物捕獲用

の檻、モニュメント

★ 313 取水槽

→ → 528 荷物用モノレール







(数字は「ISOM 2017-2」の記号番号です。)

#### スタートまでの誘導

- ・スタート地区まで青白テープで約1キロ徒歩約20分。
- ・途中、道路横断や一般の方が通行しますので、スタッフの指示に従い注意してください。

# 皇樹の杜の広場でのみどりの祭りのイベント

- みどりの祭りに参加される一般の方との交錯に注意してください。
- みどりの祭り会場およびそのスタッフ駐車場について ハッチがかかっていますが、地図表記限界があること をご了解願います。
- 道路側溝側の蓋が木製の箇所があり、踏み抜くおそれがありますので注意してください。

### 山の中の白いテープとトラ柵

- ・山の中に白いテープで囲われている箇所があります。 通行可能です。
- 小道の一部に立ち入り禁止のトラ柵がありますが、通行可能です。





# フィニッシュ閉鎖時刻

- ねんりんピック部門は 13時15分
- ・併設大会は14時30分。

時間までに戻り計算センターでSIカードの読み取りをしてください。閉鎖後は、帰還困難者として捜索対象者となります。

#### 熊対策 1

- 競技時間中に運営者がテレイン内で爆竹を鳴らします。
- ・【競技者へのお願い】
- ・熊を実際に目撃した場合や異常を感じた場合(獣臭、 異常な気配など)には、速やかに近くのスタッフにすぐ 報告してください。
- ・報告時には、発見場所や周囲の状況(他の参加者の有無)も一緒に伝えてください。なおスタッフは会場、スタート地区、フィニッシュ地区、救護所に配置されております。

#### 熊対策 2

# 【熊が出没した場合の対応】

- ・熊が出没した場合、大会スタッフがテレイン内に入り、参加者に熊出没のアナウンス情報を迅速に伝えます。
- ・熊出没のアナウンスを聞いたら、速やかに競技を中断し、会場、スタート地区、フィニッシュ地区のいずれかのうち、最も近い場所に集まってください。その後、運営者の指示に従い、会場に帰還してください。
- 競技が中断された後、スタッフは参加者全員が無事に帰還したことを確認します。SIカードの読み取りが帰還チェックの証拠となるため、必ず計算センターを通過してください。